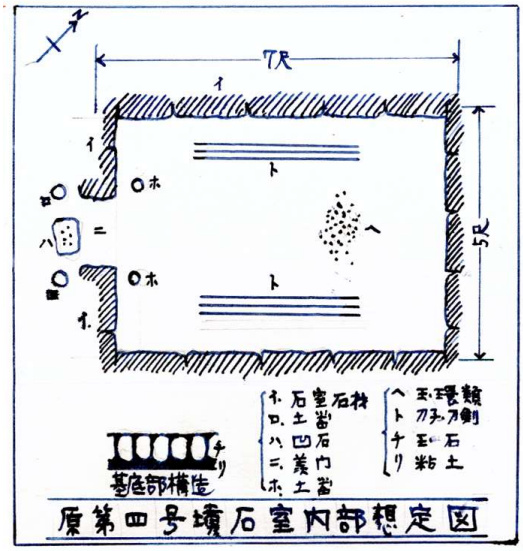
桶川市歴史民俗資料館　第４回企画展示

川田谷古墳群と栗原司氏の足跡

栗原司氏が採集した人物埴輪



栗原司氏「川田谷古墳群　調査原簿」より

桶川市の西部にあたる川田谷には、かつて数多くの古墳が築かれていました。後に川田谷古墳群と呼ばれる古墳からの出土品は、江戸時代の地誌にも記事があり、近代考古学が始まる明治時代には人物埴輪が研究者によって紹介されています。

近代にいたり、川田谷の古墳は、農地の拡大の中で失われ、さらに戦後の開発の中で文化財として保護されることもなく消えていきました。

桶川在住の栗原司氏は、古代の文化に高い見識をもっておられた教育者でした。川田谷古墳群の現状を知った栗原氏は、独力で川田谷古墳群の調査を行い、その記録を今日に伝えておられます。

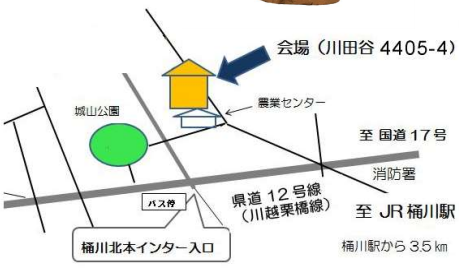
今回の展示では、桶川市歴史民俗資料館が所蔵する川田谷古墳群の発掘調査資料とともに、平成29年に故人となられた栗原司氏の業績を紹介します。

ひさご塚古墳の緊急発掘調査（昭和42年）

展示期間　令和４年３月19日（土）から４月17日（日）

〔関連講座〕

特別文化財講座　『川田谷古墳群出土の埴輪をみる』
講師：山崎　武 氏
（日本考古学協会会員、埴輪研究会会員）
令和４年３月27日（日）　午後１時30分開講

展示解説講座　講師：桶川市歴史民俗資料館　館長　粒良紀夫
令和４年３月27日（日）　午後３時開講

〔問い合わせ〕
桶川市歴史民俗資料館
〒363-0027　桶川市川田谷4405-4　川田谷生涯学習センター内
電話　048-786-4030